

のせぎよう (野施行) 晩冬二八五
 のちのあわせ (後の拾) 仲秋二〇六
 *のちのころもかえ (後の更衣) 晩秋二〇六
 *のちのつき (後の月) 晩秋一九七
 *のちのひがん (後の彼岸) 仲秋一八七
 *のちのひな (後の雛) 晩秋二一八
 のちのめいげつ (後の名月) 晩秋一九七
 のつこみ (乗つ込み) 晩春五五
 *のつこみだ (乗込鯛) 晩春五三
 *のつこみぶな (乗込鯛) 晩春五四
 *のつべいじ (のつべいじ) 三冬二九〇
 のつべいじ (のつべいじ) 三冬二九〇
 *のどか (長閑) 三春二九〇
 のどかさ (長閑さ) 三春一一一
 のどけさ (のどけさ) 三春一一一
 のどけし (のどけし) 三春一一一
 のはぎ (野萩) 初秋二五五
 のはなしようぶ (野花菖蒲) 仲夏二六五
 のばらのみ (野ばら) 晩秋二四六
 のび (野火) 初春二〇六
 *のびる (野萩) 仲春七六
 *のびるつむ (野萩摘む) 仲春七六
 *のびるのはな (野蒜の花) 初夏二七八
 のぶどう (野葡萄) 初秋二四六
 *のぶながき (信長忌) 仲夏二三四
 *のぼたん (野牡丹) 三夏二五五
 *のぼり (織) 初夏二二九
 *のぼりあゆ (上り鮎) 晩春五四
 *のぼりやな (野馬追) 三春三四
 *のまおい (野馬追) 晩夏二二二
 *のみ (蚤) 三夏一五〇

のみのあと (蚤の跡) 三夏一五〇
 のやき (野焼) 初春三〇
 *のやく (野焼く) 初春三〇
 *のり (海苔) 初春七九
 のりうつぎのはな (糊うつぎの花) 晩夏一六三
 のりかく (海苔掻く) 初春七九
 のりそだ (海苔粗朶) 初春七九
 *のりぞめ (乗初) 初春七九
 *のりぞめ (騎初) 初春七九
 のりとり (海苔採) 新年三四八
 *のりとり (宣長忌) 初春七九
 のりひび (海苔涎) 晩秋二二四
 のりぶね (海苔舟) 初春七九
 のりほす (海苔干す) 初春七九
 *のわき (野分) 仲春七九
 *のわきあと (野分後) 仲秋一九九
 のわきぐも (野分雲) 仲秋一九九
 のわきだつ (野分だつ) 仲秋一九九
 のわきばれ (野分晴) 仲秋一九九
 のわけ (野わけ) 仲秋一九九
 ばいどういーく (バードウィーク) 初夏二二八
 ばいどでー (バードデー) 初夏二二八
 ばいべきゅー (バーベキュー) 晩夏一二二
 *はあり (羽蟻) 三夏一五〇
 はあり (飛蟻) 三夏一五〇
 はありー (ハリー) 仲夏二二九
 はありのよ (羽蟻の夜) 三夏一五〇
 ばい (蠶) 三春一七
 ばい (梅雨) 仲夏九七
 ばい (雷雨) 仲夏九五

ばいうち (海蠶打) 初秋二二六
 はいが (拜賀) 新年三四八
 ばいかさく (梅花御供) 晩春四二
 ばいかも (梅花藻) 仲夏一八〇
 ばいごま (ばい独楽) 初秋二二六
 はいせんび (敗戦日) 初秋二二八
 ばいてん (蠶天) 三春一七
 ばいてん (梅天) 仲夏九五
 *ばいなつぶる (バイナップル) 晩夏一五七
 はいびすかす (ハイビスカス) 晩夏一五五
 ばいふう (蠶風) 三春一七
 *ばいまわし (海蠶廻し) 初秋二一六
 *ばいものはな (貝母の花) 仲春六八
 ばいりん (梅林) 初春五八
 *はえ (鮠) 三夏一四九
 はえ (南風) 三春一四九
 はえ (はえ) 三夏九二
 はえいらず (蠶生らず) 三夏一四
 *はえうまる (蠶生る) 晩春一四
 はえおおい (蠶覆) 三夏一四
 はえたたき (蠶叩) 三夏一四
 はえちよう (蠶帳) 三夏一四
 *はえとり (蠶取) 三夏一四
 はえとり (蠶捕紙) 三夏一四
 はえとりがみ (蠶捕器) 三夏一四
 *はえとりぐも (蠶虎) 三夏一四
 はえとりぐも (蠶捕蜘蛛) 三夏一五
 はえとりびん (蠶捕瓶) 三夏一四

はえとりりぼん

(蠅捕りボン)

三夏 一一四

はえのこ

(蠅の子)

晩春 五七

*はえよけ

(蠅除)

三夏 一一二

はかあらう

(墓洗ふ)

初秋 一一二

はかかこふ

(墓囲ふ)

仲冬 二九四

*はかたぎおんやまかさ

(博多祇園山笠)

晩夏 一三二

はかたまつり

(博多祭)

晩夏 一三二

*はがため

(函固)

新年 三四八

*はかまいり

(墓参)

初秋 一一二

はかまいり

(墓参)

初秋 一一二

*はかまぎ

(墓詣)

初秋 一一二

はかもうで

(墓詣)

初秋 一一二

*はぎ

(萩)

初秋 二五五

*はきおさめ

(掃納)

年越 二八五

*はぎかる

(萩刈る)

晩秋 二一四

はぎかる

(萩刈る)

三冬 三二八

ばくしよ

(曝書)

晩夏 一一六

はくしよこう

(薄暑光)

初夏 八四

*はくせん

(白扇)

三夏 一一五

はくちよう

(白鳥)

晩冬 三一六

はくちようかえる

(白鳥帰る)

仲春 五二

はくてい

(白帝)

三秋 一八五

はくとう

(白桃)

初秋 二三七

はくとうき

(白桃忌)

初夏 一三四

はくばい

(白梅)

初春 五八

ばくふ

(瀑布)

三夏 一〇三

ばくまたん

(白牡丹)

初夏 一五三

ばくまくら

(白枕)

新年 三四七

はくもくれん

(白木蓮)

仲春 六三

はくれん

(白木蓮)

仲夏 八六

*はくろ

(白露)

初秋 一八七

*はげいとう

(葉鶏頭)

三秋 二四七

はしがみ

(箸紙)

新年 三四三

はじかみ

(薑)

三秋 二五一

はじきまめ

(はじき豆)

初夏 一七〇

はしごり

(梯子乘)

新年 三二八

はしすずみ

(橋涼み)

晩夏 一一一

ばじつ

(馬日)

新年 三三五

はしゆ

(播種)

晩春 三一

*ばしよう

(芭蕉)

初秋 二四六

はしようが

(葉生姜)

三秋 二五一

ばしようかる

(芭蕉枯る)

三冬 三二六

*ばしようき

(芭蕉忌)

初冬 三一〇

ばしようきはな

(芭蕉の花)

初冬 三一〇

ばしようのまきは

(芭蕉の巻葉)

晩夏 一六八

ばしようば

(芭蕉葉)

初秋 二四六

*ばしようふ

(芭蕉布)

三夏 一〇五

ばしようりん

(芭蕉林)

初秋 二四六

(柱松明)

仲春 四三

はしりいも

(走り蕎麦)

晩夏 二七一

はしりそば

(走り蕎麦)

晩秋 二〇八

はしりちや

(走り茶)

初夏 一〇九

はしりつゆ

(走り梅雨)

初夏 九五

はすいけ

(蓮池)

晩夏 一六七

*はすうう

(蓮植う)

晩春 三二

はすうきは

(蓮浮葉)

仲夏 一六七

はすかる

(蓮枯る)

三冬 三三六

*はすね

(蓮根)

初冬 三二七

はすねほり

(蓮根掘)

初冬 二九九

*はすねはり

(蓮根掘)

初冬 二九九

*はすのうきは

(蓮の浮葉)

仲夏 二九七

はすのはな

(蓮の花)

仲夏 一六七

*はすのはな

(蓮の花)

晩夏 一六七

はすのほね (蓮の骨) 三冬 三二六
はすのみきは (蓮の巻き葉) 仲夏 一六七

*はすのみ (蓮の実) 初秋 二四九

はすのみとぶ (蓮の実飛ぶ) 初秋 二四九

はすのめし (蓮の飯) 初秋 二二二

はすほり (蓮掘) 初冬 二九九

*はすみ (蓮見) 晩夏 一二四

はすみぶね (蓮見舟) 晩夏 一二四

*はぜ (鯨) 三秋 二三〇

はぜちぎり (沙魚) 三秋 二三〇

*はぜつり (鯨ちぎり) 晩秋 二二三

はぜのあき (鯨釣) 三秋 二二七

はぜのしお (鯨の潮) 三秋 二三〇

*はぜのみ (鯨の美) 晩秋 二四三

はぜびより (鯨日和) 三秋 二三〇

はぜぶね (鯨舟) 三秋 二二七

*はぜもみじ (檀紅葉) 晩秋 二四一

ばせり (バセリ) 三夏 一七二

ばそり (馬櫓) 三冬 二九八

*はたうち (はた) 三春 三三六

はたうち (煙打) 三春 三三一

はたおり (煙打つ) 三春 三三一

*はだか (機織) 初秋 二三四

はたかえす (煙返す) 晩夏 一二五

はだかおし (裸押し) 三春 三三一

はだかき (裸木) 三冬 三二四

はだかこ (裸子) 晩夏 一二五

*はだかまいり (肌寒) 三冬 三〇九

*はださむ (肌寒) 晩秋 一九一

*はだし (跣足) 三夏 二二五

はだし (跣) 三夏 一二五
はたすく (煙鋤く) 三春 三一

*はたぬがみ (はたぬがみ) 晩夏 一二五

*はたはじめ (肌脱) 三夏 九七

*はたはた (機始) 新年 三四五

はたはた (鯛) 三冬 三一六

はたはた (蟹) 初秋 二三四

はたはた (雷魚) 三冬 三一六

ばたふらい (鯛) 三冬 三一六

はたやき (鮭) 三冬 三一六

*はたやく (鮭) 三冬 三一六

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はたらき (煙焼く) 初春 三〇

はちのす (蜂の巣) 三春 五七

*はつあかね (初茜) 新年 三三六

*はつあかり (初明り) 新年 三三六

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

*はつあきない (初初) 初秋 一八五

ひき	(蟾)	三夏 一三六	*ひしのみ	(菱の実)	晩秋 二五九	ひでりづゆ	(早梅雨)	仲夏	九五
ひき	(臺)	三夏 一三六	ひしはなびらもち	(菱餅)	仲春 四〇	ひでりぼた	(早畑)	晩夏	九九
ひきいた	(ひきいた)	三秋 二一一	ひしもち	(菱餅)	仲春 四〇	ひでりぼた	(早星)	三夏	九五
ひきがえる	(蟾蜍)	三夏 一三六	ひしもみじ	(菱紅葉)	晩秋 二五九	ひとえおび	(單衣)	三夏 一〇五	
*ひきがも	(引鴨)	仲春 五一	*ひしよ	(避暑)	晩夏 一一一	ひとえたび	(單足袋)	三夏 一〇六	
*ひきぞめ	(彈初)	新年 三四六	ひしよち	(避暑地)	晩夏 一一一	ひとえはおり	(單羽織)	三夏 一〇六	
*ひきづる	(引鶴)	仲春 五一	ひしよのやど	(避暑の宿)	晩夏 一一一	ひとえはかま	(單袴)	三夏 一〇五	
ひきどり	(引鳥)	仲春 五二	ひすい	(翡翠)	三夏 一四〇	ひとえもの	(單物)	三夏 一〇五	
*ひきにでー	(ビキニデー)	仲春 四〇	ひすずし	(灯涼し)	三夏 一一二	*ひとつば	(一つ葉)	三夏 一七七	
ひぐま	(罷)	三冬 三一一	ひせつ	(飛雪)	晩冬 二七七	*ひとつばたこのはな			
*ひぐらし	(蝸)	初秋 二二三	ひぜんからす	(肥前鴉)	三秋 二二八	(ひとつばたこの花)			
ひぐらし	(日暮)	初秋 二二三	ひた	(引板)	三秋 二二一	ひとのひ	(人の日)	初夏 一六二	
ひぐらし	(茅蜩)	初秋 二二三	*ひたき	(鶉)	晩秋 二二八	ひとは	(一葉)	初秋 二四二	
ひぐるま	(日車)	晩夏 一六六	ひたきどり	(火焚鳥)	晩秋 二二八	ひとはおつ	(一葉落つ)	初秋 二四二	
ひけしつば	(火消壺)	三冬 二九五	*ひだら	(干鱈)	三春 二七	ひとまるき	(人丸忌)	晩春 四六	
*ひこい	(緋鯉)	三夏 一四一	ひだりだいもんじ			ひとまるまつり	(人丸忌)	晩春 四六	
*ひこいし	(火恋し)	晩秋 二一〇				*ひとまるき	(人麻呂忌)	晩春 四六	
*ひこぼえ	(藥)	仲春 六四	*ひつじ	(左大文字)	初秋 二二二	ひととろき	(人麿忌)	晩春 四六	
ひこぼえ	(ひこぼえ)	仲春 六四	ひつじぐさ	(未草)	晩秋 二五二	*ひとりしずか	(一人静)	仲春 七六	
ひこぼし	(彦星)	初秋 二一九	ひつじせんもう	(羊剪毛)	晩夏 一六六	ひとりりむし	(火取虫)	三夏 一四六	
*ひざかけ	(膝掛)	三冬 二八七	*ひつじだけ	(糶田)	晩秋 二〇四	ひとりむし	(灯取虫)	三夏 一四六	
*ひざかり	(日盛)	晩夏 九八	*ひつじのけかる			ひな	(雛)	仲春 四〇	
ひさい	(ひさい)	初秋 二五〇				ひなあそび	(雛遊び)	仲春 四〇	
*ひさいよき	(久女忌)	晩冬 三一一	ひつじのほ	(羊の毛刈る)	晩春 三三	ひなあられ	(雛あられ)	仲春 四〇	
ひさめ	(水雨)	三夏 九七	*ひでのき	(櫓の穗)	晩秋 二五二	ひなあられ	(雛あられ)	仲春 四〇	
*ひじき	(鹿尾菜)	三春 七九	*ひでり	(秀野忌)	仲秋 二二五	*ひないち	(雛市)	仲春 三九	
ひじき	(鹿角菜)	三春 七九	ひでりがわ	(早)	晩夏 九九	ひなうりば	(雛売場)	仲春 三九	
ひじきがま	(ひじき釜)	三春 七九	ひでりがわ	(早川)	晩夏 九九	ひなおくり	(雛送り)	仲春 四〇	
ひじきかり	(ひじき刈)	三春 七九	ひでりぐも	(早雲)	晩夏 九九	*ひなおさめ	(雛納め)	仲春 四〇	
ひじきほす	(ひじき干す)	三春 七九	ひでりそら	(日照草)	晩夏 一六七	ひながざり	(日永)	三春 一一	
ひしとる	(菱探る)	晩秋 二五九	ひでりぞら	(早空)	晩夏 九九	ひながさる	(雛飾)	仲春 四〇	
*ひしのはな	(菱の花)	仲夏 一七五	ひでりだ	(早田)	晩夏 九九	ひながし	(雛菓子)	仲春 四〇	

*ひようか	(氷菓)	三夏一一〇	*ひるね	(昼寝)	三夏一二六	*ぶーる	(プール)	晩夏一二二
*ひようがい	(氷河)	三夏一〇〇	ひるねがめ	(昼寝覚)	三夏一二六	*ふうろそう	(風露草)	晩夏一七九
ひようげん	(氷海)	晩冬二八二	ひるのむし	(昼の虫)	三秋二三二	ふえーん	(フエーン)	晩春
ひようこ	(氷湖)	晩冬二八二	*ひれざけ	(鱈酒)	三夏一八〇	ふかしも	(鱧)	三冬三二六
ひようたん	(氷江)	晩冬二八二	ひろしまき	(広島忌)	三冬二八九	ふか	(深霜)	三冬二七六
ひようちゆう	(瓢箪)	初秋二五〇	*ひわ	(鶺鴒)	晩夏一三三	*ふき	(蒔井)	初夏一七〇
ひようちゆうか	(氷柱)	晩夏一一五	*びわ	(枇杷)	晩秋二二八	ふきい	(噴井)	三夏一〇二
ひようばく	(氷中花)	晩夏一一五	*びわのはな	(枇杷の花)	仲夏一五七	ふきかえ	(葺替)	仲春三〇
*ひようぶ	(氷瀑)	晩冬二八二	びわのみ	(枇杷の実)	初冬三三二	*ふきぞめ	(吹初)	新年三四六
びようぶ	(屏風)	三冬二九五	びわます	(琵琶鱒)	仲夏一五七	ふきぞめ	(籟初)	新年三四六
びようぶまつり	(屏風祭)	晩夏一三一	びんざさらおどり	(貧乏かづら)	初秋二二〇	*ふきのとう	(吹流し)	初夏二二九
*びよけ	(日除)	三夏一一三	びんちようたん	(備長炭)	初夏一三一	ふきのとう	(露の臺)	初春七七
*ひよどり	(鶉)	晩秋二二八	びんぼうかづら	(貧乏かづら)	三冬二九五	ふきのほ	(露の葉)	初夏一七〇
ひよんのきはな	(瓢木の花)	晩春 六六	(貧乏かづら)	(貧乏かづら)	初秋二五六	ふきのほ	(露の葉)	初春七七
ひよんのふえ	(瓢木の花)	晩春 六六	*ふいごはじめ	(簞)	初秋二五六	ふきのほ	(露の葉)	初春七七
*ひよんのみ	(瓢の実)	晩秋二四五	*ふいごまつり	(簞祭)	新年三四五	ふきはじめ	(露の芽)	初春七七
ひらおよぎ	(平泳ぎ)	晩秋二四五	*ふうえん	(風炎)	仲冬三〇七	ふきはじめ	(露の芽)	初春七七
*ひらかんさ	(ピラカンサ)	晩夏一二二	ふうえん	(風炎)	晩春二二〇	ふきばたけ	(露畑)	初夏一七〇
ひらかんさす	(ピラカンサ)	晩秋二四五	ふうかえん	(風鶴忌)	晩春二二〇	*ふきみそ	(露味噌)	初春二六
ひらのはつこ	(ピラカンサ)	晩秋二四五	ふうかき	(風鶴忌)	初春二二〇	ふく	(風)	三冬三一八
(比良の八荒)	(比良の八荒)	仲春 一六	ふうかき	(風鶴忌)	初冬三一一	*ふぐ	(河豚)	三冬三一八
*ひらはつこ	(比良八荒)	仲春 一六	*ふうせん	(風船)	初春三一一	ふくかぎ	(河豚)	初夏二二九
*ひらはつこ	(比良八講)	仲春 四三	ふうせんうり	(風船売)	初春三一一	ふくかぎ	(河豚)	初夏二二九
*ひらめ	(鱒)	三冬三一八	*ふうせんかざら	(風船葛)	初秋二四九	ふくさ	(福笹)	新年三五五
*ひる	(蛙)	三夏一五一	*ふうちそう	(風知草)	晩夏一六七	*ふくさ	(福笹)	新年三五五
ひる	(蛙)	三夏一五一	*ぶーつ	(ブーツ)	三冬二八八	*ふくじゆそう	(福寿草)	新年三四〇
*ひるがお	(昼顔)	仲春 七一	*ふうりん	(風鈴)	三冬二八八	*ふくじゆそう	(福寿草)	新年三四〇
ひるかじ	(昼火事)	仲夏一七四	*ふうりん	(風鈴)	晩夏一七四	ふくちり	(福茶)	新年三四三
ひるかわず	(昼蛙)	三冬二九八	ふうりんうり	(風鈴売)	三夏一七四	ふくと	(ふくと)	三冬二九〇
		三春 四九	ふうりんそう	(風鈴草)	三夏一七四	ふくと	(ふくと)	三冬二九〇
					仲夏一七八			新年三五一

ふくなべ	(福鍋)	新年三四三	*ふしづけ	(柴漬)	三冬三〇〇	ふつかやいと	(二日灸)	仲春 三九
ふぐなべ	(ふぐ鍋)	三冬二九〇	ふじどうじや	(富士道者)	仲夏 一三一	ぶつき	(文月)	初秋 一八五
ふくのやど	(河豚の宿)	三冬二九〇	ふじなみ	(藤浪)	晩春 六三	ぶつき	(復忌の日)	初春 四三
ふくほうち	(福は内)	晩冬三〇六	ふじのかさぐも	(富士の笠雲)	三冬 二七二	*ぶつしゆかん	(仏手柑)	初夏 一三三
*ふくびき	(福引)	新年三四六	*ふじのはつゆき	(富士の初雪)	初秋 二〇〇	*ぶつしょうえ	(仏生会)	晩春 四四
*ふくべ	(福参)	初春 三九	ふじのはな	(藤の花)	晩春 六三	*ぶつぼうそう	(仏法僧)	晩夏 一五五
ふくまいり	(福水)	新年 三三九	ふじのひる	(藤の昼)	晩春 六三	ふでのはな	(筆の花)	三夏 一三九
ふくみず	(福詣)	新年 三五〇	*ふじのみ	(藤の実)	晩秋 二三六	ふではじめ	(筆始)	仲春 七四
ふくもうで	(ふくら雀)	晩冬 三一五	*ふじばかま	(藤袴)	初秋 二五七	ぶでりんどう	(筆竜胆)	新年 三四〇
ふくらすずめ	(ふくりおとし)	晩冬 三〇六	ふじほす	(藤房)	晩春 六三	ぶと	(蟻子)	晩春 七八
ふくろ	(ふくろ)	三冬 三〇六	ふしまち	(臥待)	晩秋 二四二	*ぶと	(太藪)	三夏 一四九
*ふくろう	(鼻)	三冬 三一五	ふしまち	(臥待)	晩秋 一九七	*ぶどう	(葡萄)	三夏 一三三
*ふくろかけ	(袋掛)	三冬 三一五	ふしまちづき	(臥待月)	仲秋 一九七	*ぶどうえん	(葡萄園)	初秋 一三八
*ふくろつゆ	(袋角)	初夏 一一九	ふじまめ	(藤豆)	初秋 二五三	ぶどうがり	(葡萄狩)	初秋 一三八
*ふくわかし	(福沸)	新年 三四三	*ぶしゆかん	(仏手柑)	三冬 三二二	ぶどうかる	(葡萄枯る)	三冬 三四
*ふくわら	(福藁)	新年 三四〇	*ぶすま	(襖)	三冬 二八六	ぶどうだな	(葡萄棚)	初秋 一三八
*ふくわらい	(福笑)	新年 三四五	*ぶすま	(襖)	三冬 二九五	*ぶところで	(懐手)	三冬 三〇四
ふくわらしく	(福藁敷く)	新年 三四〇	*ぶそんき	(蕪村忌)	晩冬 三一	*ぶとばし	(太箸)	新年 三四三
ふけい	(噴井)	三夏 一〇二	ふたえまじ	(二重虹)	三夏 九七	ぶとん	(蒲団)	晩冬 二八六
*ふけまち	(更待)	仲秋 一九七	*ふたえまわし	(二重廻し)	三冬 二八七	ぶとんほす	(蒲団干す)	晩冬 二八六
*ふけまち	(更待月)	仲秋 一九七	*ふたおさめ	(札納)	年越 三〇八	ふとんほす	(蒲団干す)	晩冬 二八六
*ふけまちづき	(不作)	仲秋 二二二	ふたつぼし	(二星)	初秋 二一九	*ぶなあそび	(船遊)	三夏 二二一
ふさく	(五倍子)	晩秋 二四二	*ふたば	(双葉)	仲春 七三	ぶなあそび	(船遊)	三夏 二二一
*ふし	(不死男忌)	晩春 六三	*ふたばあおい	(二葉葵)	仲春 七三	ぶながたのひ	(船形の火)	初秋 二二二
*ふしおき	(富士嵐)	三冬 二七四	ふたもじ	(ふたもじ)	初夏 一七四	ぶなむし	(船施餓鬼)	初秋 二二二
ふしおろし	(節木)	新年 三四二	*ふたりしずか	(二人静)	晩春 七七	ぶなむし	(舟虫)	三夏 一四五
ふしぎようじや	(富士行者)	仲夏 一三一	*ふつかきゆう	(二日灸)	仲春 三三	ぶなむし	(船遊山)	三夏 一四五
ふじこ	(富士講)	仲夏 一三一	ふつかきゆう	(二日灸)	仲春 三三	ぶなむし	(船遊山)	三夏 一四五
ふじぜんじよう	(富士禪定)	仲夏 一三一	ふつかづき	(二日月)	春秋 一九五	*ぶなりようり	(船料理)	三夏 一四二
ふじだな	(藤棚)	晩春 六三	*ふつかづき	(復活祭)	晩春 四五	ぶねときよ	(船渡御)	晩夏 一三二

*ふのり	(海羅)	三夏一八〇	ふゆきたる	(冬来る)	初冬二六三	ふゆつく	(冬尽く)	晩冬二七一
ふのりほす	(布海苔)	三夏一八〇	ふゆきのめ	(冬木の芽)	三冬三二五	ふゆとぼき	(冬椿)	晩冬三二〇
*ふぶき	(海羅干す)	三夏一八〇	ふゆきみち	(冬木道)	三冬三二四	ふゆどとう	(冬怒濤)	三冬二八一
ふぶく	(吹雪)	冬二七八	ふゆぎんが	(冬霧)	三冬二七八	ふゆともし	(冬隣)	晩秋一九二
*ふみえ	(踏絵)	初春三九	ふゆぐんが	(冬銀河)	三冬二七三	ふゆどり	(冬灯)	三冬二九四
*ふみこき	(芙美子忌)	仲夏一三四	*ふゆくさ	(冬来)	初冬二六三	*ふゆな	(冬鳥)	三冬三一四
*ふみづき	(文月)	初秋一八五	ふゆぐも	(冬草)	三冬三二七	*ふゆなき	(冬菜)	三冬三二七
*ふゆ	(冬)	三冬二六三	*ふゆげしき	(冬雲)	三冬二七二	ふゆなばた	(冬風)	初冬二七三
ぶゆ	(ぶゆ)	三夏一四九	ふゆこかげ	(冬景色)	三冬二八一	ふゆなみ	(冬波)	三冬二八一
ふゆあおぞら	(冬青空)	三冬二七二	ふゆこだち	(冬木立)	三冬三二四	ふゆなみ	(冬菜畑)	三冬二八一
ふゆあかつき	(冬暁)	三冬二六八	*ふゆごもり	(冬籠)	三冬二九三	ふゆにいろ	(冬にうる)	初冬二六三
ふゆあかね	(冬茜)	三冬二七九	ふゆざくら	(冬桜)	三冬三二〇	ふゆぬくし	(冬ぬくし)	三冬二六四
ふゆあけぼの	(冬曙)	三冬二七八	*ふゆざしき	(冬座敷)	三冬二九五	*ふゆのい	(冬ぬくし)	三冬二八〇
*ふゆあさし	(冬浅し)	初冬二六四	ふゆざれ	(冬去る)	晩冬二七一	*ふゆのあさ	(冬の朝)	三冬二六八
*ふゆあたたか	(冬暖か)	三冬二六四	ふゆじお	(冬され)	三冬二八二	ふゆのあめ	(冬の雨)	三冬二七五
*ふゆあんご	(冬安居)	三冬三〇九	*ふゆじたく	(冬支度)	晩秋二一〇	ふゆのいえずみ	(冬の泉)	三冬二九三
*ふゆいちご	(冬苺)	三冬三二五	ふゆじやつ	(冬シヤツ)	三冬二八六	*ふゆのうぐいす	(冬の鶯)	三冬二八一
ふゆうがき	(富有柿)	晩秋二三七	ふゆしようぐん	(冬將軍)	三冬二六三	ふゆのうみ	(冬の海)	三冬二八一
ふゆうらら	(冬うらら)	仲冬二六五	ふゆすずき	(冬芒)	三冬三二八	ふゆのうめ	(冬の湖)	晩冬二八二
*ふゆおわる	(冬終る)	晩冬二七一	ふゆすずめ	(冬雀)	三冬三二五	*ふゆのうめ	(冬の梅)	三冬三二〇
ふゆかこい	(冬蚊)	三冬二九一	ふゆすばる	(冬昂)	三冬二七三	*ふゆのかり	(冬の蚊)	三冬三一九
*ふゆがこい	(冬霞)	初冬二九三	*ふゆすみれ	(冬星座)	三冬二七三	*ふゆのかり	(冬の雁)	三冬三一四
*ふゆがすみ	(冬構)	初冬二九三	ふゆせいざ	(冬薔薇)	三冬三二〇	*ふゆのきり	(冬の霧)	三冬二七八
*ふゆがまえ	(冬構解く)	仲春三〇	*ふゆそうび	(冬空)	三冬二七二	ふゆのくき	(冬の草)	三冬三二七
ふゆがまえとく	(冬鷗)	三冬三一六	ふゆぞら	(冬田)	三冬二八〇	*ふゆのくも	(冬の雲)	三冬二七二
*ふゆかもめ	(冬鴉)	晩冬三二五	*ふゆた	(冬立つ)	初冬二六三	ふゆのくしお	(冬の暮)	三冬二六八
ふゆがらす	(冬枯)	三冬三二五	ふゆたつ	(冬蒲公英)	三冬二八〇	ふゆのしお	(冬の鹿)	三冬二八二
*ふゆがれ	(冬木)	三冬二八一	*ふゆたんぼ	(冬近し)	晩秋一九二	*ふゆのそら	(冬の園)	三冬二八〇
ふゆかわ	(冬着)	三冬二八六	ふゆちよし	(冬蝶)	三冬三一九		(冬の空)	三冬二七二
*ふゆき	(冬菊)	三冬三二六						

*ふゆのたき	(冬)の滝	晩冬二八二	ふゆばち	(冬)蜂	三冬三一九	*ふゆわらび	(冬)蕨	三冬三二八
*ふゆのちよう	(冬)の蝶	三冬三一九	ふゆはつ	(冬)果つ	晩冬二七一	*ぶよ	(冬)納	三夏一四九
*ふゆのつき	(冬)の月	三冬二七二	ふゆばら	(冬)薔薇	三冬三二〇	ぶよ	(冬)ぶよ	三夏一四九
*ふゆのとり	(冬)の鳥	三冬三二四	*ふゆばれ	(冬)晴	仲冬二七二	*ふよう	(冬)芙蓉	初秋二三六
*ふゆのなぎさ	(冬)の渚	三冬二八一	ふゆひ	(冬)日	初冬二七二	*ふらき	(冬)芙蓉	初秋二三七
*ふゆのなみ	(冬)の波	三冬二八一	ふゆひ	(冬)影	初冬二七二	ふらこ	(冬)普羅忌	初秋二三四
*ふゆのなにじ	(冬)の虹	三冬二七九	ふゆひかけ	(冬)早	三冬二七二	ふらたなすのはな	(冬)ふらこ	三春三七
*ふゆのにわ	(冬)の庭	三冬二八〇	*ふゆひでり	(冬)日向	初冬二七二	(プラタナスの花)		晩春六六
*ふゆのぬま	(冬)の沼	晩冬二八二	ふゆひなた	(冬)雲雀	三冬三一五	がらんこ	(冬)がらんこ	三春三七
*ふゆのはえ	(冬)の蜂	三冬三一九	*ふゆひぼり	(冬)深し	晩冬二七〇	ふらんこ	(冬)ふらんこ	三春三七
*ふゆのはち	(冬)の蜂	三冬三一九	ふゆびより	(冬)服	三冬二八六	ふらんど	(冬)ふらんど	三春三七
ふゆのはなわらび	(冬)の花蕨	三冬三二八	*ふゆふかし	(冬)深し	晩冬二七〇	*ふり	(冬)ふり	仲冬三〇七
ふゆのはま	(冬)の浜	三冬二八一	*ふゆふく	(冬)服	三冬二八六	*ふりあみ	(冬)ふりあみ	三冬三〇七
*ふゆのひ	(冬)の日	三冬二六八	ふゆぼう	(冬)帽子	三冬二八八	*ふりーじあ	(冬)ふりーじあ	晩春六八
*ふゆのひ	(冬)の日	三冬二六八	*ふゆぼうし	(冬)帽子	三冬二八八	ふりーじあ	(冬)ふりーじあ	晩春六八
*ふゆのひ	(冬)の日	三冬二六八	*ふゆぼくと	(冬)牡丹	三冬二七三	*ふりおこし	(冬)ふりおこし	三冬二七八
*ふゆのほし	(冬)の星	三冬二九四	ふゆまんげつ	(冬)満月	三冬二七二	ぶりつる	(冬)ぶりつる	三冬三二七
*ふゆのみさき	(冬)の岬	三冬二八一	ふゆみかづき	(冬)三日月	三冬二七二	ぶりむら	(冬)ぶりむら	三冬三二七
*ふゆのみず	(冬)の水	三冬二八一	*ふゆめく	(冬)芽	三冬三二五	ふりんすめろん	(冬)ふりんすめろん	晩春七四
*ふゆのみずうみ	(冬)の湖	晩冬二八二	*ふゆもえ	(冬)萌	初冬二六五	(プリンスメロン)		晩夏一七〇
*ふゆのむし	(冬)の虫	三冬三一九	*ふゆもみじ	(冬)萌	晩冬三二九	ふるあわせ	(冬)ふるあわせ	初夏一〇五
*ふゆのもや	(冬)の霧	三冬二七四	ふゆもや	(冬)紅葉	初冬三二二	ふるうちわ	(冬)ふるうちわ	三夏一一五
*ふゆのやど	(冬)の宿	三冬二九三	*ふゆやかた	(冬)館	三冬二七八	ふるおうぎ	(冬)ふるおうぎ	三夏一一五
*ふゆのやま	(冬)の山	三冬二八〇	*ふゆやすみ	(冬)休	三冬二九三	*ふるくさ	(冬)ふるくさ	初春七三
ふゆのゆう	(冬)の夕	三冬二六八	ふゆやま	(冬)山	仲冬二八五	ふるこよみ	(冬)ふるこよみ	年越二九七
ふゆのゆうべ	(冬)の夕べ	三冬二六八	ふゆやまじ	(冬)山路	三冬二八〇	ふるぎけ	(冬)ふるぎけ	晩秋二〇六
*ふゆのゆうやけ	(冬)の夕焼	三冬二七九	ふゆやまじ	(冬)山路	三冬二八〇	ふるす	(冬)ふるす	三春五二
*ふゆのよい	(冬)の夜	三冬二六八	ふゆゆうやけ	(冬)夕べ	三冬二六八	ふるすだれ	(冬)ふるすだれ	三夏一一三
*ふゆのらい	(冬)の雷	三冬二七八	ふゆゆうやけ	(冬)夕焼	三冬二七九	ふるぞん	(冬)ふるぞん	三冬二八七
ふゆばえ	(冬)の雷	三冬二七八	ふゆようい	(冬)用意	三冬二七九	ふるとし	(冬)ふるとし	新年二三四
ふゆはじめ	(冬)初め	初冬二六三	*ふゆりんご	(冬)林檎	晩秋二一〇	ふるびな	(冬)ふるびな	年越二九七
					三冬三二二			仲春四〇

ふるゆかた	(古浴衣)	三夏一〇五	*へちまのはな	(糸瓜の花)	晩夏一六九	*へひりむし	(放屁虫)	初秋二三五
ふれーむ	(フレーム)	三冬三〇〇	*べつたらいち	(べつたら市)	初冬二二〇	*べら	(べら)	三夏一四三
ふるち	(風炉)	三夏一一六	べつたらづけ	(べつたら漬)	初冬二二〇	べらづり	(べら釣)	三夏一四三
*ふるちや	(風炉茶)	三夏一一六	へつぱりむし			べらんだ	(べらんだ)	三夏一一二
*ふるつこりー	(ブロッコリー)	三冬三二七	へにがい	(へつぱりむし)	初秋二三五	*へりおとろーぶ	(へりオトローブ)	晩春 六八
ふろてまえ	(風炉点前)	三夏一一六	べにしだれ	(紅貝)	三春 五五	*べんけいそう	(弁慶草)	三秋二四九
ふろなごり	(風炉名残)	晩秋二二〇	べにつばき	(紅枝垂)	仲春 五九	べんとうはじめ	(弁当始)	晩春 四五
*ふろのなごり			べにはぎ	(紅椿)	三春 五八	ぺんぺんぐさ	(ペンペン草)	三春 七三
*ふろふき	(風炉の名残)	晩秋二二〇	べにはぎ	(紅の花)	仲夏一六八			
ふろふきだいこん	(風呂吹)	三冬二九二	べにはす	(紅萩)	初秋二五五	*へんろ	(へんぺん草)	三春 七三
*ぶんかのひ	(風呂吹大根)	三冬二九二	*べにばな	(紅蓮)	晩夏一六七	へんろがさ	(遍路笠)	三春 四四
ぶんごうめ	(文化の日)	晩秋二一九	べにばな	(紅藍花)	仲夏一六八	へんろづえ	(遍路杖)	三春 四四
*ぶんすい	(豊後梅)	初春 五八	べにばな	(紅藍花)	仲夏一六八	へんろみち	(遍路道)	三春 四四
ぶんたん	(噴水)	三夏一一三	べにばら	(紅粉花)	仲夏一六八	へんろやど	(遍路宿)	三春 四四
ぶんぶん	(文旦)	三冬三二二	べにひわ	(紅薔薇)	初夏一五三	ほいかご	(ほい籠)	新年三四九
ぶんぶんむし	(ぶんぶん)	三夏一四七	べにふよう	(紅芙蓉)	晩秋二二八	ほいろ	(焙炉)	晩春 三四
へいけぼたる	(ぶんぶん虫)	三夏一四七	べにます	(紅鱒)	初秋二二八	ほいろし	(焙炉師)	晩春 三四
べいごま	(平家虫)	仲夏一四六	*へび	(蛇)	晩春 五四	*ほいんせちあ	(焙炉場)	晩春 三四
*ペーロン	(べい独楽)	初秋二二六	*へびあなに	(蛇穴に入る)	三夏一三七			
ペーロンせん	(ペーロン)	仲夏一一九	*へびあなをいす			*ほうおうぼくさく	(ポインセチア)	仲冬三二二
*へきごとうき	(ペーロン船)	仲夏一一九	へびいす	(蛇穴を出づ)	初秋二二六	*ほうおんこう	(鳳凰木咲く)	三夏一六五
へくそかづら	(碧梧桐忌)	晩冬三二二	*へびいちご	(蛇出づ)	初秋二二六	*ほうきぎ	(報恩講)	仲冬三〇九
(へくそかづら)			へびかわをぬぐ	(蛇苺)	仲春 四八	ほうきぎ	(帚木)	晩夏一七二
へこきむし	(へこきむし)	晩夏一七六	*へびきぬをぬぐ	(蛇皮を脱ぐ)	初夏一七八	ほうきぎ	(ほうきぎ)	晩夏一七二
へちか	(へこきむし)	初秋二三五	へびのから	(蛇衣を脱ぐ)	仲夏一三八	ほうくぐさ	(ほうくぐさ)	晩夏一七二
*へちま	(糸瓜)	三冬二九五	へびのころも	(蛇の殻)	仲夏一三八	ほうさくさ	(ほうさくさ)	晩夏一七二
へちまき	(糸瓜忌)	仲秋二二四	へびのもぬけ	(蛇の衣)	仲夏一三八	*ほうさいのひ	(豊作の日)	晩春 七七
へちまだな	(糸瓜棚)	三秋二五〇		(蛇の蛻)	仲夏一三八	*ほうしげみ	(法師蟬)	初秋二一九
						*ほうしやき	(茅舎忌)	初秋二二二
								晩夏一三五

*ぼうしゆ	(芒種)	仲夏	八五	*ほおかむり	(ほほかぶり)	三冬	二八八	ほしあい	(星合)	初秋	二一九
ほうじようえ	(放生会)	三春	五	ほおざし	(頬刺)	三冬	二八八	*ほししい	(干飯)	晩夏	一〇八
*ほうせんか	(風仙花)	初秋	二二一	ほおざし	(ほほざし)	三春	二七	ほしうめ	(乾飯)	晩夏	一〇八
ほうそう	(芳草)	三春	七二	*ほおじろ	(頬白)	三春	二七	*ほしがき	(干柿)	晩夏	一〇八
ぼうだら	(棒鱈)	三春	二七	*ほおずき	(鬼灯)	初秋	二四八	*ほしがれい	(干鱈)	仲春	二七
ぼうたん	(ぼうたん)	初夏	一五三	ほおずき	(酸漿)	初秋	二四八	*ほしくき	(干草)	晩夏	二二〇
ほうちやくそう	(宝鐸草)	初夏	一七七	*ほおずきいち	(鬼灯市)	晩夏	一三〇	ほしくさ	(星今宵)	初秋	二一九
*ほうちやくそうのはな	(宝鐸草の花)	初夏	一七七	ほおずきいち	(酸漿市)	晩夏	一三〇	ほしこよい	(干鮭)	三冬	二九二
ほうちようはじめ	(宝鐸草の花)	初夏	一七七	*ほおずきのはな	(鬼灯の花)	仲夏	一六八	ほしぎけ	(干鮭)	三冬	二七三
(包丁始)		新年	三四三	ほおずきのはな	(酸漿の花)	仲夏	一六八	ほしざゆ	(星冴ゆ)	三冬	二九二
*ほうねん	(豊年)	仲秋	二一二	*ぼーとれーす	(ボート)	三夏	一二二	ほしすずし	(星涼し)	三夏	九二
ほうねんかい	(忘年会)	年越	二八五	ぼーなす	(ボートレース)	晩春	三六	ほしだいこん	(干紫蘇)	晩秋	二五一
ほうねんき	(法然忌)	晩春	四五	*ほおのはな	(朴の花)	年越	二八四	ほしだら	(干鰯)	初冬	二九九
ほうびき	(宝引)	新年	三四六	ほおのはな	(厚朴の花)	初夏	一六一	ほしづきよ	(干鰯)	三春	二七
*ぼうふう	(防風)	三春	七一	*ほおのみ	(朴の実)	初夏	一六一	*ほしづきよ	(星月夜)	三秋	一九七
ぼうふうつみ	(防風摘み)	三春	七一	*ほおぼずし	(朴葉鮓)	晩秋	二四五	ほしとぶ	(星飛ぶ)	三秋	一九八
ぼうふうほる	(防風掘る)	三春	七一	*ほおばめし	(朴葉飯)	三夏	一〇七	*ほしな	(干菜)	初冬	二九九
*ぼうふら	(子子)	三夏	一四九	ほきいちき	(保己一忌)	初夏	一〇七	ほしな	(干菜)	初冬	二九九
ぼうふり	(棒振り)	三夏	一四九	*ほくすいき	(水草)	晩秋	二二四	ほしなが	(干菜汁)	初冬	二九九
ぼうふりむし	(棒振虫)	三夏	一四九	ほくり	(牧水忌)	晩秋	二二四	*ほしながる	(干菜湯)	三冬	二九一
*ぼうぼう	(放鷹)	三冬	三〇〇	*ほげい	(ほくり)	仲春	七六	ほしなむ	(干菜風呂)	初冬	二九九
ぼうよう	(蓬菜)	三冬	三〇〇	ほげいせん	(捕鯨)	仲秋	二二四	ほしのこい	(干菜湯)	初冬	二九九
*ぼうらい	(蓬菜飾)	新年	三三九	*ほげのはな	(捕鯨船)	三冬	三〇〇	ほしのちぎり	(星の恋)	初秋	二一九
ぼうらいかさざり	(抱卵期)	新年	三三九	ほこ	(木瓜の花)	晩春	六四	ほしとん	(星の契)	初秋	二一九
ぼうらんき	(鳳梨)	三春	五二	ほこたて	(鉢立)	晩夏	一三一	ほしまつり	(干蒲団)	晩冬	二八六
ほうり	(鳳梨)	晩夏	一五七	ほこながしのしんじ	(鉢流の神事)	晩夏	一三一	ほしまつり	(星祭る)	初秋	二一九
*ほうれんそう	(菠稜草)	初春	七〇	ほこまち	(鉢町)	晩夏	一三二	ほしむかえ	(星迎)	初秋	二一九
ほえかこ	(宝恵籠)	新年	三四九	ほこまつり	(鉢祭)	晩夏	一三二	ぼせつ	(暮雪)	初秋	二一九
*ほえかこ	(宝恵籠)	新年	三四九			晩夏	一三二			晩春	一一三
*ほおちば	(朴落葉)	初冬	三二四			晩夏	一三二			初秋	二一九
ほおかぶり	(朴落葉)	初冬	三二四			晩夏	一三二			初秋	二一九

*ぼた	(槽)	三冬二九六	ぼたんゆき	(牡丹雪)	三春 一八	ぼわたとぶ	(穂絮飛ぶ)	三秋二五四
ぼたあかり	(槽明り)	三冬二九六	*ほちゆうあみ	(捕虫網)	晩夏二二四	ぼん	(盆)	初秋二二一
*ぼだいし	(菩提子)	晩秋二四四	ぼっか	(掃荷)	晩夏二二二	ぼんいち	(盆荒)	初秋二〇五
*ぼだいじゆのはな	(菩提樹の花)	仲夏一六三	ぼつち	(稻棒)	仲秋二一一	ぼんおどり	(盆踊)	初秋二二五
ぼだいじゆのみ	(菩提樹の実)	晩秋二四四	*ぼつぺん	(ぼつぺん)	新年三四六	ぼんがわり	(盆替り)	初秋二一六
ぼだいのほな	(菩提の花)	仲夏一六三	ほていあおい	(布袋葵)	晩夏一七九	*ぼんきせい	(盆掃省)	初秋二〇六
ぼたのぬし	(槽の主)	三冬二九六	*ほていそう	(布袋草)	晩夏一七九	ぼんぎた	(盆北風)	初秋一九九
ぼたのやど	(槽の宿)	三冬二九六	ほとけのうぶゆ	(仏の産湯)	晩春 四四	*ぼんききょうげん	(盆狂言)	初秋二一六
ほととぎす	(槽火)	三冬二九六	*ほとけのざ	(仏の座)	新年三五四	ぼんく	(盆供)	初秋二二一
*ぼたる	(蛩)	仲夏二四六	*ほととぎす	(時鳥)	三夏一三八	*ぼんくち	(盆東風)	初秋一九九
*ぼたるいか	(蛩鳥賊)	晩春 一四六	*ほととぎす	(杜鵑草)	初秋二五八	ぼんじたく	(盆支度)	初秋二二〇
*ぼたるるかご	(蛩籠)	仲夏二四四	ほととぎす	(子規)	三夏一三八	ぼんしばい	(盆芝居)	初秋二二六
ぼたるがっせん	(蛩合戦)	仲夏二四六	ほととぎす	(不如帰)	三夏一三八	ぼんそう	(盆僧)	初秋二二一
*ぼたるがり	(蛩狩)	仲夏二四四	ほととぎす	(杜鵑)	三夏一三八	ぼんだわらかさる	(盆僧)	初秋二二一
ほとたるぐさ	(蛩草)	三秋二五八	ほととぎす	(蜀魂)	三夏一三八	(ぼんだはら飾る)	(文旦)	新年三四〇
ほとたるび	(蛩火)	仲夏一四六	ほととぎす	(杜宇)	三夏一三八	ぼんたん	(文旦)	三冬三二二
*ほとたるぶくろ	(蛩袋)	仲夏一七八	ほととぎす	(時鳥草)	初秋二五八	ぼんちようちん	(盆提灯)	初秋二〇九
ほとたるぶね	(蛩舟)	仲夏二四四	ほととぎす	(油点草)	初秋二五八	*ぼんでん	(梵天)	新年三五〇
ほとたるみ	(蛩見)	仲夏二四四	ほととぎすのおとしがみ	(時鳥の落し文)	三夏一四七	ぼんどうろう	(盆灯笼)	初秋二〇九
*ぼたわらかさる	(牡丹飾る)	新年三四〇	ほどもつり	(火床祭)	仲冬三〇七	ぼんなんみ	(盆なんみ)	初秋二〇五
*ぼたん	(牡丹)	初夏一五三	ほねしようがつ	(骨正月)	新年三三五	ぼんのいち	(盆の市)	初秋二二〇
ぼたんうう	(牡丹植う)	仲秋二二三	ぼびー	(薔薇)	三夏一六六	*ぼんのつき	(盆の月)	初秋二二〇
ぼたんえん	(牡丹園)	初夏一五三	ほむぎ	(穗麦)	初夏一七二	ぼんばい	(盆梅)	初春 五八
ぼたんき	(牡丹忌)	初夏一三四	*ほや	(海鞘)	三夏一四五	ぼんぼんだりあ	(盆ぼんだりあ)	初春 五八
ぼたんくよう	(牡丹供養)	初冬三〇五	ほや	(老海鼠)	三夏一四五	(ボンボンダリア)	(本鱒)	晩夏 一六五
*ぼたんたきび	(牡丹焚火)	初冬三〇五	ぼや	(小火)	三冬二九八	ぼんます	(本鱒)	晩春 五四
ぼたんたく	(牡丹焚く)	初冬三〇五	*ぼら	(鯛飛ぶ)	初秋二二九	ぼんまつり	(盆祭)	三夏 二二〇
ぼたんつぎき	(牡丹接木)	仲秋二二三	ぼらとぶ	(掘炬燵)	初秋二二九	ぼんみち	(盆見舞)	初秋二二〇
*ぼたんなべ	(牡丹根分)	三冬二九一	ほりごたつ	(ぼろ市)	仲冬二八四	ぼんもろこ	(盆諸子)	三春 五四
*ぼたんねわけ	(牡丹根分)	仲秋二二三	ほろがや	(母衣蚊帳)	三夏二一四	*ぼんやすみ	(盆休み)	初秋二二三

*ぼんようい	(盆用意)	初秋二二〇	ましじみ	(真蛸)	三春 五五	まつとる	(松取る)	新年三四八
ぼんれい	(盆礼)	初秋二二〇	ましみず	(真清水)	三夏一〇三	まつなぬか	(松七日)	新年三三五
まあじ	(真鱒)	三夏一四四	ましらぎけ	(ましら酒)	三秋二〇六	*まつのうち	(松の心)	新年三三五
*まいぞめ	(舞鳥賊)	三夏一四四	*ましらたけ	(猿茸)	三秋二五九	まつのはな	(松の花)	晩春 六四
まいたけ	(舞茸)	新年三四六	*ます	(鱈)	晩春 五四	*まつのはな	(松の心)	晩春 六四
*まいはじめ	(舞始)	三秋二五九	ますかつと	(マスカット)	初秋二三八	*まつのみどりつむ	(松の緑摘む)	晩春 三〇
*まいまい	(鼓虫)	新年三四六	ますくめろん	(マスク)	三冬二八八	まつぼうど	(松葉独活)	晩春 七一
まいまい	(まいまい)	三夏一四八	ますほのすずき	(マスクメロン)	晩夏 一七〇	まつばがに	(松葉蟹)	三冬三一八
まいわし	(真鰯)	三夏一五一	ますほのすずき	(十寸穂の芒)	三秋二五五	*まつばぼたん	(松葉牡丹)	晩夏一六七
まがき	(真鴨)	三冬三一八	ませ	(ませ)	三夏 九二	まつばやし	(松囉子)	晩春 四二
まがも	(真雁)	三冬三二五	まさほのすずき	(真竹の芒)	三秋 九二	まつぶく	(末伏)	晩夏 八八
まがん	(播磨)	晩秋二二九	まだけのこ	(真竹の子)	三秋二五五	*まつむしかえ	(松虫)	年越二〇六
*まぎどこ	(牧閉す)	仲春 三二	*またたび	(木天蓼)	初夏一七〇	*まつむし	(松虫)	初秋二二三
*まぎとぎす	(牧閉す)	晩秋二二四	*またたびのはな	(木天蓼)	三秋二四五	*まつむしそう	(松虫草)	初秋二五八
*まきびらき	(牧開く)	仲春 三三	まだら	(木天蓼の花)	仲夏 一六三	*まつよい	(松雀鳥)	三春 五〇
まきひらく	(真葛)	仲春 三三	まつあかし	(真鱈)	三冬三一七	まつよいぐさ	(待宵草)	晩夏 一九六
まくず	(真葛原)	三秋二五六	まつあけ	(松あかし)	初冬三〇七	*まつり	(待宵草)	晩夏 一七五
*まくなぎ	(蟻蠨)	三夏二四九	*まつあけ	(松明)	新年三三五	*まつりが	(茉莉花)	三夏一五五
*まくらびようぶ	(枕屏風)	三冬二九五	*まつあけ	(松上げ)	仲秋二二一	まつりがね	(祭鉦)	三夏一三〇
*まくろ	(甜食)	三冬二九七	*まつおさめ	(まついか)	晩春 五四	まつりがみ	(祭髪)	三夏一三〇
まくわうり	(甜瓜)	晩夏一七〇	*まつおちば	(松納)	新年三四八	まつりごろも	(祭獅子)	三夏一三〇
まくわうり	(真桑瓜)	晩夏一七〇	まつかざり	(松落葉)	初夏一六一	まつりだし	(祭獅子)	三夏一三〇
まけごま	(負独楽)	新年三四六	まつかざる	(松飾)	新年三三九	まつりだいこ	(祭太鼓)	三夏一三〇
まけどり	(負鶏)	晩春 四〇	まつかふん	(松飾る)	年越二八四	まつりちようちん	(祭提灯)	三夏一三〇
*まこも	(真菰)	三夏一七五	まつくぐり	(松花粉)	三春 六五	まつりばやし	(祭籬子)	三夏一三〇
*まこもかり	(真菰刈)	三夏一七五	*まつすぎ	(まつくぐり)	三春 五〇	まつりぶえ	(祭籬子)	三夏一三〇
*まこものめ	(真菰の馬)	初秋二二〇	まつたけ	(松蟬)	新年三三五	まつりぶね	(祭籬子)	三夏一三〇
まさかきのはな	(真菰の芽)	仲春 七八	*まつたけめし	(松茸)	晩春 五七	まて	(馬舟)	三夏一三〇
まじ	(まじかきの花)	三夏 九二	*まつつていれ	(松手入)	仲秋二〇七	*まてがい	(馬蛤貝)	三春 五五
					晩秋二一〇		(馬刀貝)	三春 五五